

行政評価シート(事後評価)

コード 7-2-2	事務事業名 就業・創業支援事務(就職情報コーナー)	所管部課 生活環境部 産業振興課
--------------	------------------------------	---------------------

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等
	ハローワーク三鷹の出先機関として平成16年1月に開設された。仕事を探している市民への就職支援として、就職に関する相談から求人企業への紹介に至るまで、就職に関する総合的な業務を行う。	<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要 (団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要 (国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額) 等	
	求人検索パソコンを10台設置し、正社員・パートの求人情報の提供や、就職に関する相談・求人企業への紹介、各種就職に関する情報誌の展示・提供、市内企業からの求人申込みの取次ぎ業務などを行う。	
事業開始時期	15 年度	実施形態 <input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( )

項目	単位	17年度	18年度	19年度	20年度
事業費(A)					
財源: 国庫支出金・都支出金	千円				
財源: 地方債					
財源: その他 ( )					
財源: 一般財源		0	0	0	0
所要人員(B)	人	0.05	0.05	0.05	0.05
人件費(C)=平均給与×(B)	千円	409	408	408	408
臨時職員等賃金(C')	千円				
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	409	408	408	408
単位当たりコスト (E)=(D)/ (開館日数)	千円	2	2	2	2

活動等指標	単位	17年度	18年度	19年度	20年度
開館日数	事業	230	230	230	230
	実績値				
(指標の説明・数値変化の理由 など) 1年間に開館した日数					
成果指標	単位	17年度	18年度	19年度	20年度
一次 相談件数	目標値				
	実績値	5,500	5,231	6,449	
二次 確認済採用件数	目標値				
	実績値	744	779	892	
(指標の説明・数値変化の理由 など) (一次)1年間に相談を受けた日数 (二次)相談を受けて採用まで至った件数					

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	ハローワーク三鷹からは継続の要望がある。	
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input checked="" type="checkbox"/> 上 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下	26市のうち5市(日野・東久留米・小平・東大和・あきる野)で地域職業相談室を設置している。
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	特になし

コード 7-2-2	事務事業名 就業・創業支援事務(就職情報コーナー)	所管部課 生活環境部 産業振興課
--------------	------------------------------	---------------------

### 【一次評価】

検証項目	ランク		一次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>来場者数、新規登録者数、相談件数などは依然として高い数値を示していることから、市民や近隣市の住民から求められているサービスと判断できる。現在の社会経済情勢に鑑みても、引き続き実施していくことが望ましいと思われる。</p>
事業の必要性	2			
事業主体の妥当性	2			
直接のサービスの相手方	2			
事業内容等の適切さ	3			
受益者負担の適切さ	3			
市民ニーズの把握	2			

### 【二次評価】

検証項目	ランク		二次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>一次成果指標に見られるとおり、多くの相談件数がある。ニーズの高さがうかがえ、現在の社会状況から見ても必要性の高い事業と思われる。市民等が身近に相談できる場として利用できるよう、引き続き実施することが望ましい。</p>
事業の必要性	2			
事業主体の妥当性	2			
直接のサービスの相手方	2			
事業内容等の適切さ	3			
受益者負担の適切さ	3			
市民ニーズの把握	2			

### 【行革本部評価】

行革本部評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>ハローワークの出先窓口を設置する方式による就業・創業支援の窓口として、市民ニーズに対応した運営がなされており評価する。引き続き実施されたい。</p>